

平成 31 年 2 月 1 日

**公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録(2 月期)**

【出席者】(敬称略)

濱田、石丸、一政、岡部、片桐、木村、高木、葉木、若笠
事務局：天寺、濱口
沢野推進委員会委員長、オブザーバー：森村

1. 濱田代表理事 挨拶

インフルエンザが大流行しており各地で学級閉鎖が起きている。また新たなウイルスも懸念ができない。

座間市では 1 月 23 日(水)に「シェイクアウトプラス 1 訓練」を実施し、5 万 4 千人が参加した(詳細は各地域の活動報告にて)。

2. 沢野推進委員会委員長 委員会報告

巻末添付_「事業報告と今後の予定」のとおり。

3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク報告

巻末添付_「運営委員会議事」を参照

3.1 理事会報告事項

総会日時:2019 年 3 月 23 日(土) 13:15~15:00 (13:00 受付)

会場:市ヶ谷 TKP カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6D (78 席)

→運営委員は準備の為 12:45 に会場前に集合。早く来ても鍵が開けられない。

講演会日時:3 月 23 日(土) 15:15~16:45 (総会后同会場にて開催)

講演テーマ:「スフィア基準の基本のき」講演会

講師:日本ファーストエイドソサイエティ 岡野谷 純 代表

→通常は最短 3 時間、最長 3 日間のプログラムとなるが 1 時間半で基本部分を講演。

講演会后懇親会実施について

→市ヶ谷近辺の飲食店を予定。事務局からはメールとフェイスブックでの告知のみを行う。

取り纏めについては各地域ネット単位で取りまとめる。個人の方は事務局迄。

★検討★総会内で各地域ネットの活動報告について配布や掲示などを検討したが時間が限られている為、6 月実施予定の「SL 文化祭(仮)」で行うこととなった。

3.2 2019 年事業の確認と報告

➤ 第 10 回 SL 防災談話室@mansion の報告

巻末添付_「第 10 回 SL 防災談話室@mansion」を参照

➤ 神奈川県受託事業

① 教職員 5 年経験者 DIG 研修 (1/9、16、21、23)

SL 総勢 84 名=3 名×7 分科会×4 日間、受講生 828 名=約 30 名×7 分科会×4 日間

② 県立城郷高校 DIG 演習 (1/29)

8 クラス、SL 総勢 21 名で対応

教職員 5 年経験者研修は養護学校勤務の先生も参加しており、障がい者全員と移動、避難することは難しい。だからこそ日ごろから避難訓練や宿泊訓練を行っている学校も多いことに驚いた（一政 SL）。

➤ 上級講座日程と SL 全体訓練 or 研修について

① 第 20 回上級講座日程:5 月 25 日（土）、6 月 1 日（土）、2 日（日）の 3 日間

会場:東京臨海広域防災公園そなエリアレクチャールーム

プログラムは現在調整中

② 「第 1 回 SL 文化祭（仮）」日程:6 月 23 日（土）又は 6 月 30 日（土）予定

会場:調整中

過去に全体訓練、研修と行ってきたが、今回は各地域ネットでの活動の報告や実演を行い SL 同士での情報交換やそれぞれの地域特性を知る。

4. 各地域の活動報告（埼玉県、千葉県各ネットは活動報告会実施報告あり）

埼玉県ネット（若笠）

- 2/2 杉戸協働型訓練（杉戸ピア）
- 2/24 春日部防災講座支援（金崎集会所）
- 2/24 川口防災フェア支援（川口リリア）

千葉県ネット（岡部）

- 2/3 千葉県男女共同参画フェスティバル（千葉市生涯学習センター2、3 階）
- 2/23 東葛飾広域災害ボランティアセンター勉強会（千葉県西部防災センター会議室）

市原ネット（代理：片桐）

- 1/9 県社協主催ボランティアセンターサポートセンター合同研修 受講
- 1/12 市原市主催 防災とボランティア講演会 受講

横浜ネット（一政）

- 2/4 厚木北高校 DIG（教員）
- 2/13 山下小学校防災教室（SL8 名参加）
- ★募集★3/22（金）茅ヶ崎北陵高校 DIG 講習ファシリテーター17 名以上
→事務局よりお知らせメールを各 SL へ送り参加者を募る。

湘南ネット（葉木）

- 「災害時の乳幼児栄養救援活動と授乳のあり方」資料を基に解説。

西湘ネット（石丸）

- 2/9 防災・減災サロン ビニール炊飯の体験（鶴巻公民館調理室）
- 2/17 ボラセン・スタッフ運営訓練（小田原合同庁舎 2 階）

ざまネット（濱田）

- 1/15~18 ぼうさいカフェ 470 名来客（座間市役所 1 階市民サロン）
- 1/23 座間市いっせい防災行動訓練（シェイクアウトプラス 1）実施。
→遺体の発見から家族への引き渡しまでの訓練を実施
市内の体育館（遺体収容 200 体収容可能）
訓練は専門家、葬儀社を中心として実施され厳粛なムードの中行われた。
- 1/25 東原小学校防災授業「非常用炊出し袋」「なまずの学校」実施。
- 2/6 減災体験&防災セミナー（イオンモール座間 3 階イオンホール）
- 2/13,19 東原コミュニティセンター集会室 ボランティアセンターの立上げについて

- 2/19 災害ボランティアによる防災セミナー（厚木商工会議所 5 階）濱田 SL 講演
- 2/24 座間市消防署 4 階 普通救命講習（認定証発行有）
- 3/16 講演：介護中に災害が起きたら!?!（サニープレイス座間 3 階）濱田 SL 講演

【次回の開催日】

2019 年 3 月 1 日（金） 13 時 30 分～運営委員会

開催予定場所：かがやきプラザ 4 階 会議室 1

2019年1月の事業報告と今後の予定 (1.11→2.1)

(2月1日/災害救援ボランティア推進委員会委員長 澤野次郎)

はじめに この間の主な話題

被災自治体に対する対口支援制度とは

1、防災とボランティアをめぐる情勢

1-1 社会全体(危機管理または重要ニュース)

1-2 災害,大事故分野

国内 ア 地震(気象庁発表で震度5強以上, 首都圏は震度4以上、内閣府掲載)

日時	震央	M	深さ	最大	地域
1/3 18:10	熊本県熊本地方	5.1	10 km	6弱	和水町(なごみ)

大河主人公：金栗四三の出身地

イ 火山等(気象庁発表での大規模噴火)

噴火継続 桜島、口永良部島、諏訪之瀬島

1/17 09:19 口永良部島の新岳 爆発的噴火

ウ 気象災害(土砂含)(内閣府掲載を主に対象)

1/13 静岡県の安倍川で「瀬切れ」発生

1/25 静岡県内での渇水情報

乾燥注意報のなか住宅火災が相次ぐ⇒とくに高齢者世帯

エ インフルエンザ流行警報

1/16 千葉県、埼玉県 1/17 東京都 1/26 神奈川県

海外 ア 地震(USGC発表、日付 UTC、原則 Mw7 以上か犠牲者多数)

日時 UTC	発生地	M	深さ	死者
1/6	フィリピン・南カマリネス州		洪水・土砂崩れ	死者 126 人以上
1/27	インドネシア・スラウエシ島		洪水・土砂崩れ	死者 68 人以上

イ 火山等

ウ 気象災害

1/6 フィリピン・南カマリネス州 洪水・土砂崩れ 死者 126 人以上

1/27 インドネシア・スラウエシ島 洪水・土砂崩れ 死者 68 人以上

エ 事故等

1/25 ブラジル 鉱山ダム決壊 死者 58 人以上 鉄鉱石採掘会社

1-3 防災行政等の動き

ア 政府

[総務省] 被災自治体に対する対口支援、平成 30 年度より運用開始

[厚労省] 1/11 人口動態統計月報(概数)(平成 30 年 8 月分)

熱中症死者数(8月)402人 合計で過去最高か?

イ 自治体

ウ 東日本大震災

・ 12/28 復興庁 避難・転居者数 5万 2731 人前月比-978 人 1/10 現在
福島県 42,489 人(県内 9,721 人、県外 32,768 人)

エ 防災訓練等

・ 1/23 ざまシェイクアウト

1-4 災害ボランティア等の動き(全社協 被災地支援・災害ボランティア情報)

1-5 注目すべきメディアと書籍等

ア TV [NHK スペシャル等]

1/17 命をめぐる決断～災害多発時代 神戸からの問いかけ

イ 新聞、書籍

2-1 社会貢献活動：災害ボランティア

A、災害ボランティアリーダー養成事業

ア S L 講座 10,428 人 公認講座 2,774 人 計 13,202 人

イ 本部主催の S L 養成事業

- ・[講座]神奈川県講座(座間市) 1/27-2/2-3
- ・[講座]大学共催：立教大学講座 2/23-3/2-9

ウ 大学等受託の S L 養成事業

- ・[講座]大学単位：富山大学講座 2/12-13-14-15
- ・[講座]大学主催：上智大学講座 2/16-17-24

B、防災／減災啓発推進事業（主に首都圏開催）

ア 本部等主催の防災啓発推進事業

イ 他主催事業の協力

- ・[展示]震災対策技術展 2/7-8 パシフィコ横浜 普及協会出展

ウ 他主催事業の情報

C、S L ネットワーク／災害ボランティア活動報告

- ・[会議] 3/23 定時総会 1315～

2-2 総合防災事業

A、シェイクアウト事業（防災訓練事業）

ア 到達点 2018 国内累計約 万人（集計中）

B、防災教育推進事業

ア チャレンジプラン・内閣府共催事業

- ・[行事] 2/23 最終報告会

イ 防災教育普及協会事業

- ・[行事] 1/11 新年会
- ・[行事] 2/15 全国学校安全教育研究大会 墨田区立外手小学校

ウ 学校・団体等防災教育推進事業

- ・[各地]学校での防災教育支援

C、防災研究事業

- ・[行事] 2/22 防災科研 平成 30 年度成果発表会 国際フォーラム
- ・[行事] 2/28 首都圏レジリエンス P 報告会 東大・伊藤国際学術研究センター

3、広報等、広報 S L レター 2 月下旬発行予定

以上

益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
2月1日運営委員会(13:30~16:00) 議事

1. 濱田代表挨拶
2. 災害救援ボランティア推進委員会防災事業報告 沢野委員長
3. 報告・議案など

3.1. 理事会報告事項

総会日時：2019年3月23日（土）13時15分~15時00分（13時受付開始）

会場：市ヶ谷 TKP カンファレンスセンター カンファレンスルーム6D（78席）

報告事項① 2018年事業報告

第1号議案 2019年決算報告の件

第2号議案 2019年事業計画の件

第3号議案 2019年収支予算の件

講演会日時：3月23日（土）15時15分~16時45分

講演テーマ：「スフィア基準の基本のき」講演会

講師：日本ファーストエイドソサイエティ 岡野谷 純 代表

※懇親会実施昨年と同じ会場

★検討★ 事業報告書の中に、各地域ネットの活動を掲載しきれないので、別途 A4 用紙にまとめ、会場内で自由配布とするのはどうか。

3.2. 2019年事業の確認と報告

① ~~2018年事業の確認（総会提出資料の準備）~~ …割愛

➔ ~~2018年活動一覧（編集中）~~

② SL 防災談話室の報告（木村 SL）

1/16 第10回・災害時「マンション防災マニュアル策定心得」木村 SL

③ 神奈川県受託事業の報告（一政 SL）

・教職員5年経験者 DIG 研修（1/9,16,21,23）

SL 総勢 84 名 = 3 名 × 7 分科会 × 4 日間

受講生 828 名 = 約 30 人 × 7 分科会 × 4 日間

・県立城郷高校 DIG 演習（1/29）

8 クラス、SL 約 24 名で対応

④ 上級講座日程と SL 全体訓練 or 研修について

第20期上級講座日程：5月25日（土）、6月1日（土）2日（日）の3日間

会場：東京臨海広域防災公園そなエリアレクチャールーム

プログラムは調整中

第3回 SL 全体訓練 or 研修日程：6月23日（日）もしくは30日（日）

1) 何をやるか（野外訓練か研修か）

2) 実施日と場所

3.3. 各地域からの報告（埼玉・千葉は活動報告会の報告も行ってください）

- ・ 埼玉県ネットから
- ・ 千葉県ネットから

- ・ 神奈川県ネットから
- ・ その他報告

4. 次回運営委員会/理事会

2019年3月1日(金)

決算理事会 10:00~12:00 九段事務局会議スペース

運営委員会 13:30~16:00 かがやきプラザ4階

以上